

法学部・法律学科(法律情報科学コース) 履修の流れ(カリキュラムツリー) (2015年度以降入学者)

	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
主な到達目標	外国語や情報処理、キャリア科目などを通じて、社会において生きていくのに必要な幅広い教養と技能や、専門教育の前提となるような基本的知識を修得する。法学や情報科学の入門的な知識を修得する。		専門教育の前提となる幅広い教養を引き続き修得しながら、各法分野の基礎となるような法や情報科学の全般的知識を修得する。		各法分野や情報科学の基本的な知識の修得を前提として、さらに各自の関心の応じて、応用的な様々な法や原理を発展的に修得する。また専門演習で特定の領域の専門知識をさらに深く研究し、それを他者に対して発信できるようにする。			
基礎教育科目	基礎科目・キャリア教育科目							
	外国語 1 外国語 3		外国語 2 外国語 4		外国語 5		外国語 6	
	法学・社会学・経済学など							
基礎専門科目	基礎情報処理 I		基礎情報処理 II		応用情報処理 I		応用情報処理 II	
	情報ネットワーク入門 I		情報ネットワーク入門 II		情報処理概論 I		情報処理概論 II	
	コンピュータ関連科目		コンピュータ関連科目		コンピュータ関連科目		コンピュータ関連科目	
コース専門科目	統計学 I		統計学 II		社会調査 I		社会調査 II	
	数学 I		数学 II		情報と社会		情報化と職業	
	コース専門科目		コース専門科目		コース専門科目		コース専門科目	
基礎科目	憲法・刑法入門		民法 I A		憲法 I A		憲法 I B	
	法学・民法入門		民法 I B		民法 II A		民法 II B	
	政治学入門		刑法 I A		民法 III A		民法 III B	
公法系			行政法 I A		行政法 I B		行政法 II A	
			刑事訴訟法 A		刑事訴訟法 B		行政法 II B	
					刑事政策		司法福祉論	
私法系			商法 I A		商法 I B		商法 III A	
			商法 II A		商法 II B		商法 III B	
			民事訴訟法 A		民事訴訟法 B		国際取引法 A	
社会法系			労働法 A		労働法 B		国際取引法 B	
			社会保険法 A		社会保険法 B		民事執行法 A	
					環境法 A		民事執行法 B	
基礎法系			法哲学 A		法哲学 B		国際私法 A	
			西洋法制史 A		西洋法制史 B		国際私法 B	
					日本法制史 A		国際私法 B	
国際法系			国際法 I A		国際法 I B		イスラム国際法	
					国際法 II A			
					国際法 II B			
演習系	基礎演習 A		基礎演習 B		専門演習 II A		専門演習 II B	
					専門演習 III A		専門演習 III B	
					専門演習 III A		専門演習 III B	
選択科目	法律特講・特習系科目・国際政治系自由選択科目・関連学系科目							

→ 履修順序      <-----> 関連